

2015年6月18日
日立アプライアンス株式会社

強い吸引力と軽い操作性を両立した新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」を搭載
サイクロン式クリーナー「パワーブーストサイクロン」を発売



日立アプライアンス株式会社(取締役社長:二宮 隆典)は、強い吸引力と軽い操作性を両立した新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」を搭載したプレミアムクラスのサイクロン式クリーナー「パワーブーストサイクロン」CV-SC700を7月18日から発売します。

新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」は、新しい空気の流れを発生させる「ジェット吸引機構」を採用し、強い吸引力と軽い操作性を実現しました。ヘッドと床面との気密性を向上させ、圧力を従来比約1.5倍^{(*)1}とし、これにより発生する高速風でしっかり吸引することができます。また、ヘッド上面に空気の取り入れ口を設けることで、上からの新しい空気の流れをつくり、ヘッドが床にはりつくのを抑えます。回転ブラシの駆動力を利用したパワフル自走機能との組み合わせにより、軽い操作性を実現しています。

さらに、「小型・軽量ハイパワーファンモーター」の送風機効率向上や集じん部の「パワーブーストサイクロン」の形状最適化などで、従来比10Wアップ^{(*)2}となる吸込仕事率430Wを実現しました。

使いやすさの面では、カーボン繊維強化プラスチックをヘッドとパイプに使用した、軽くて使いやすい「カーボンライト」、手元でパイプの長さを調節できる「サットズームパイプ」、家具の下の奥まで掃除ができる「ペタリンコ構造」など、軽く、ラクに使える日立独自のラクラク機能を引き続き採用しています。

なお、サイクロン式クリーナーでは、小型ハイパワーの「パワーブーストサイクロン」シリーズとしてCV-SC700を含む3機種を7月18日に、小型・軽量の「2段ブーストサイクロン」シリーズのCV-SC100など2機種を8月8日に発売します。紙パック式クリーナーでは、「カーボンライト」採用などにより本体質量を2.4kgと軽量化し、小型で排気がきれいな「かるパック」CV-PC500を9月中旬に、業界No.1^{(*)3}の強烈パワー吸込仕事率680Wの「かるパック」CV-PC30を7月18日に発売します。

(*)1 2014年モデル CV-SA700、ヘッドとの比較。

(*)2 2014年モデル CV-SA700、吸込仕事率420Wとの比較。

(*)3 2015年6月18日現在。国内家庭用クリーナーにおいて。吸込仕事率680W。

■新製品の主な特長<サイクロン式クリーナー「パワーブーストサイクロン」CV-SC700>

1. 強い吸引力と軽い操作性を両立した新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」を搭載 **New**
2. 吸込仕事率430Wの強い吸引力を実現 **New**
3. 軽く、ラクに使えるさまざまな日立独自のラクラク機能

■型式および発売日

集じん方式	商品名称	型式	本体希望小売価格	発売日	当初月産台数
サイクロン式	パワーブーストサイクロン (小型ハイパワータイプ)	CV-SC700	オープン価格	7月18日	33,000台
		CV-SC500			
		CV-SC300			
	2段ブーストサイクロン (小型・軽量タイプ)	CV-SC100		8月8日	
CV-SC90					
紙パック式	かるパック	CV-PC500		9月中旬	
		CV-PC30	7月18日		

■需要動向と開発の背景

2015年度の家庭用クリーナーの需要は、約502万台(前年度比104%)で推移する見込みです。このうち半数を占めるシリンダータイプは、家庭でのメインクリーナーとしてニーズが高く、市場同様に推移する見通しです(当社調べ)。

シリンダータイプのユーザーが購入時に重視するポイントを見ると、サイクロン式では、ごみの取れやすさ、吸引力などが挙げられます。また、紙パック式では、吸引力はもちろん、本体の重さや持ち運びやすさが、特に重視されています。

今回当社では、シリンダータイプにおいて、強い吸引力と軽い操作性を両立した新開発「ジェット吸引スマートヘッド」を搭載し、吸込仕事率を向上させた、小型でも強力パワーのサイクロン式クリーナーを発売します。また紙パック式では、本体質量を2.4kgと軽量化し、小型で排気がきれいな最上位機種を新たに開発しました。

■お客様からの問い合わせ先

お客様相談センター 電話 0120-3121-11 (フリーコール)

受付時間 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)【年末年始を除く】

■クリーナーホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/>

以上

(添付資料 1)

■サイクロン式クリーナー「パワーブーストサイクロン」 CV-SC700 の詳細説明

1. 強い吸引力と軽い操作性を両立した新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」を搭載

一般的に、ヘッドにおける吸引力は床面との気密性を上げれば強くなりますが、気密性を上げるとヘッドが床にはりつきやすく操作性が悪くなります。新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」は、新しい空気の流れを発生させる「ジェット吸引機構」を採用し、強い吸引力と軽い操作性を両立しました(図 1)。

「ジェット吸引機構」(図 2)は、ヘッド裏側の気密性を高める吸引口に「回転ブラシとロングローラー」、「ワイドプレートとサクシオンキーパー」の 2 重の壁を設けることで、床面との気密性を向上させ、圧力を従来比約 1.5 倍^(*1)に高めました。これらにより発生する高速風でヘッドの前後から、ごみをしっかり吸引することができます。また、ヘッド上面に、空気の取り入れ口(図 3)を設けることで上から床面へ吹きつける新たな空気の流れを発生させ、フローリングなどの目地のごみを浮かせて吸引します。さらに、この上からの空気の流れは、ヘッドが床にはりつきの抑えることができ、回転ブラシの駆動力を利用したパワフル自走機能とあわせ、前に進む感覚で軽くラクに操作が行えます。



[図1 ジェット吸引 スマートヘッド]

(*1) 2014 年モデル CV-SA700、ヘッドとの比較。



[図2 ジェット吸引機構]



[図3 ヘッド上面の空気の取り入れ口]

2. 吸込仕事率 430W の強い吸引力を実現

掃除機の吸引力の強さは、吸込仕事率(本体の空気を吸い込む能力)を指標として表せます。本製品では、日立独自の「小型・軽量ハイパワーファンモーター」(図 4)と「パワーブーストサイクロン」(図 5)を搭載し、吸込仕事率 430W の強い吸引力を実現しています。

「小型・軽量ハイパワーファンモーター」では、インペラ(回転翼)の 3 次元形状の羽根角度を新設計し、送風機効率を向上しました。また、集じん部の「パワーブーストサイクロン」の形状最適化や、本体内部およびファンモーターの流体解析による独自の解析主導設計を行い、圧力損失を低減しました。これらにより、従来製品^(*2)に比べ 10W アップの吸込仕事率 430W の強い吸引力を実現しています。

なお、「パワーブーストサイクロン」の集じん部の構造は、風の流入口形状の最適化により圧力損失を低減し、加速(ブースト)させることでごみの分離性能の向上を図っており、吸込力が 99%(*3)以上持続します。

(*2) 2014 年モデル CV-SA700、吸込仕事率 420W との比較。

(*3) 日本電機工業会自主基準「電気掃除機の吸込力持続率測定方法」による表示。フィルターやダストケースにごみがない状態からごみ捨てラインまでの風量の持続性能が 99%以上。



[図4 小型・軽量ハイパワーファンモーター]



※イメージ図

[図5 パワーブーストサイクロン]

3. 軽く、ラクに使えるさまざまな日立独自のラクラク機能

これまでも当社では、実際の掃除動作における使いやすさにこだわり、さまざまな独自機能を開発してきました。ヘッド関連では、業界最大幅 30cm で効率よく掃除ができるヘッド、壁際やすき間もスムーズに掃除ができる「クルッとヘッド」や、ヘッドが浮かずに家具の下の奥まで掃除ができる「ペタリンコ構造」、ヘッドにロングローラーを搭載し、前や左右だけでなく、後ろからもごみを吸い込む「4 方向吸引」などを引き続き採用しています。また、カーボン繊維強化プラスチックをヘッドとパイプに使用し軽くて使いやすいと好評の「カーボンライト」、細く・軽く・しなやかなホース「スマートホース」、手元でパイプの長さを調節できる「サッとズームパイプ」などさまざまな機能に加え、新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」の採用により、さらに使いやすく、掃除がラクに行えます。

4. 圧縮し押し出すから、ごみ捨て簡単「ごみダッシュ」

本製品は、圧縮しながらごみをためるとともに、内部の筒で押し出す排出機構の採用により、ごみ捨てが簡単です。

「パワーブーストサイクロン」は、圧縮しながらごみを集じんする(図 6)ので約 1 か月分(*4)のごみをためることができ、面倒なごみ捨て回数を低減することができます。

また、ごみ排出機構の「ごみダッシュ」(図 7)は、ダストケースを片手で持ち、ごみ捨てボタンを押すとふたが開いて、ごみに触らず清潔かつ簡単にごみが捨てられます。ふたが開いた際、ごみを押し出す機構により、圧縮されたごみがまとまって落ちるので、捨てやすく、ホコリの舞い上がりも抑えることができます。本製品では水洗いできるダストケース(図 8)の分解点数を減らし(*5)、メンテナンス性を向上しました。

- (*4) 日本電機工業会自主基準のごみ 1g を 1 日の吸引量として吸引。ダストケースにごみがない状態からごみ捨てラインまでのごみの量を測定。日数に換算すると約 30 日。ごみの種類や量、環境や使い方により異なります。
- (*5) 2014 年モデル CV-SA700 との比較。



※イメージ図

[図6 ごみを圧縮]



※イメージ図

[図7 ごみダッシュ]



※イメージ図

[図8 ダストケース水洗い]

5. 捕集率 99.999%のきれいな排気

排気性能については、「高気密モーターケース」「高集じんフィルター」などを組み合わせた日立独自のクリーン排気構造(図 9)を引き続き採用し、きれいな排気を実現しています。

当社では、捕集性能について、粒子径 0.3~10 マイクロメートルの排出じんあい量の測定において 99.999%(*6)という高い捕集率を計測しています。

(*6) 当社測定による。粒子径が 0.3~10 マイクロメートルの捕集率(平均)99.999%



※イメージ図

[図9 クリーン排気構造]

■サイクロン式クリーナー「パワーブーストサイクロン」(小型ハイパワータイプ)の主な仕様

型式	CV-SC700	CV-SC500	CV-SC300
方式・商品名称	サイクロン式・パワーブーストサイクロン(小型ハイパワータイプ)		
吸込仕事率	430W～約 60W	420W～約 60W	410W～約 60W
運転音	55dB～約 50dB	56dB～約 51dB	56dB～約 51dB
消費電力	960W～約 190W		
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	336×240×290mm		
本体質量	3.6kg		3.5kg
吸込力持続率	99%以上 ^(*8)		
ヘッド	ジェット吸引 スマートヘッド		
回転ブラシ	モーター駆動方式、かるふきブラシ、パワフル自走、水洗い対応		
捕集率 ^(*7)	99.999%(0.3～10 マイクロメートル)		99.9%(0.3～10 マイクロメートル)
省エネ	[eco これっきり]運転、アイドリング&ストップ機能		
便利機能	スマートホース、サットズームパイプ (カーボンライト)、かるワザグリップ クルッとヘッド、ペタリコ構造、ごみダッシュ機構		
主な付属品	ワイド曲が～るロング吸口、クルッとブラシ、サットハンドル		クルッとブラシ、サットハンドル
本体色	ディープレッド(R) ディープシャンパン(N)	ディープブルー(A) ディープシャンパン(N)	レッド(R) シャンパン(N)

■サイクロン式クリーナー「2 段ブーストサイクロン」(小型・軽量タイプ)の主な仕様

型式	CV-SC100	CV-SC90
方式・商品名称	サイクロン式・2 段ブーストサイクロン(小型・軽量タイプ)	
吸込仕事率	340W～約 40W	330W～約 40W
運転音	59dB～約 55dB	
消費電力	840W～約 180W	
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	358×230×275mm	
本体質量	2.9kg	
吸込力持続率	99%以上 ^(*8)	
ヘッド	ごみハンターヘッド	パワフルエアーヘッド
回転ブラシ	モーター駆動方式、 かるふきブラシ、水洗い対応	エアー駆動方式、水洗い対応
捕集率 ^(*7)	約 99%(0.3～10 マイクロメートル)	
省エネ	[eco これっきり]運転	-
便利機能	スマートホース、 サットズームパイプ、 クルッとヘッド、 ペタリコ構造、ごみダッシュ機構	スマートホース、 ワンタッチズームパイプ、 クルッとヘッド、 ペタリコ構造、ごみダッシュ機構
主な付属品	サットハンドル	
本体色	シルバー(S)	ブラック(K)

(*7) 当社測定による。

(*8) 日本電機工業会自主基準「電気掃除機の吸込力持続率測定方法」による表示。フィルターやダストケースにごみがない状態からごみ捨てラインまでの風量の持続性能が 99%以上。

(添付資料 2)

■紙パック式クリーナー「かるパック」 CV-PC500、CV-PC30 の詳細説明

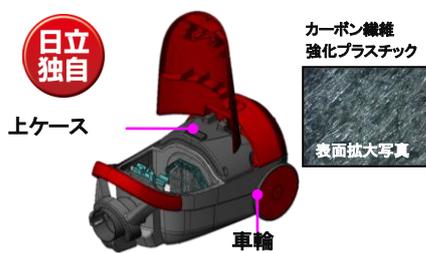
1. 小型・軽量で排気がきれいな紙パック(CV-PC500)

紙パック式クリーナーCV-PC500(図1)は、新たに本体の小型化設計を行うとともにカーボン繊維強化プラスチック「カーボンライト」を本体の上ケース、および車輪に採用し強度を保ちながら薄肉化することで、本体質量を従来製品(*1)と比べ約35%低減した2.4kgの軽量化を実現しました(図2)。使いやすさにも配慮しており、ハンドルを持って本体を持ち上げた際にバランスをとりやすい重心設計(図3)としています。また、ファンモーターのインペラ(回転翼)を3次元形状で新設計し、送風機効率を向上した「高性能小型ファンモーター」を新開発しました。小型・軽量ながら強い吸引力を実現しています。気になる排気性能については、小型ながら「高気密モーターケース」「高集じんフィルター」などを組み合わせた日立独自のクリーン排気構造(図4)や掃除中の排気で床面のホコリを舞い上げない上方排気構造を採用しています。なお、本製品にも新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」を採用しており、強い吸引力と軽い操作性で掃除がラクに行えます。



[図1 CV-PC500 シャンパン(N)]

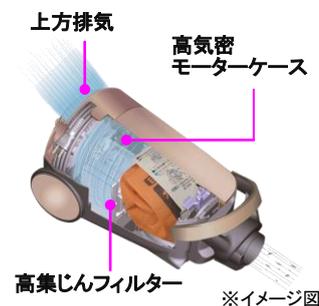
(*1) 2014年モデル CV-PA300 との比較。



[図2 小型・軽量な本体]



[図3 使いやすさに配慮した重心設計]



[図4 クリーン排気構造]

2. 業界 No.1(*2)の吸込仕事率 680W、強烈パワーの紙パック(CV-PC30)

CV-PC30(図5)は、パワー重視の紙パック式クリーナーです。ディフューザー(固定翼)を新設計した「高性能ファンモーター」を搭載し、国内家庭用クリーナーにおいて業界 No.1 の吸込仕事率 680W の強烈パワーを実現しています。

「かるパック」は、2機種ともにヘッドに新開発「ジェット吸引 スマートヘッド」を採用しています。また「クルッとヘッド」や「ペタリンコ構造」、「カーボンライト」など日立独自のさまざまなラクラク機能も採用しています。



[図5 CV-PC30 シャンパン(N)]

(*2) 2015年6月18日現在。国内家庭用クリーナーにおいて。吸込仕事率 680W。

■紙パック式クリーナー「かるパック」の主な仕様

型式	CV-PC500	CV-PC30
方式・商品名称	紙パック式・かるパック	
吸込仕事率	未定	680W～約 110W
運転音	未定	66dB～約 60dB
消費電力	未定	1,190W～約 240W
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	339×207×203mm	313×266×224mm
本体質量	2.4kg	3.7kg
使いやすさ	紙パックするりん構造	
ヘッド	ジェット吸引 スマートヘッド	
回転ブラシ	モーター駆動方式、かるふきブラシ、パワフル自走、水洗い対応	
捕集率 ^(*3)	未定	約 99% (0.3～10 マイクロメートル)
パックフィルター (紙パック)	ナノテック[高捕じんプレミアム] 衛生フィルター	ナノテック[プレミアム]衛生フィルター
省エネ	[eco これっきり]運転、アイドリング & ストップ機能	
便利機能	スマートホース、サッとズームパイプ (カーボンライト)、かるワザグリップ、 クルッとヘッド、ペタリンコ構造	サッとズームパイプ (カーボンライト)、かるワザグリップ、 クルッとヘッド、ペタリンコ構造
主な付属品	ワイド曲が～るロング吸口、 クルッとブラシ	クルッとブラシ、サッとハンドル
本体色	シャンパン(N) レッド(R) ブルー(A)	シャンパン(N) ルビーレッド(R)

(*3) 当社測定による。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
